



アジア・プロボノ会議

法律家(弁護士／法務職ら)のボランティア活動国際連携



2026年02月06日(金)
17:30～19:00



早稲田大学19号館 309号教室

東京都, 新宿区, 西早稲田, 1-21-2 早稲田大学19号館 地下1階



参加費: 無料

形式: ハイブリッド

使用言語: 日本語、英語 併用



お申し込み方法

01月31日(月) 23:59までに、以下のQRコードまたはURLより



<https://forms.gle/QzZeHS5AR2miwuALA>

主催: 第14回アジア・プロボノ会議 (APBC)・司法へのアクセス交流会 (A2JX) 国内組織委員会

共催: 早稲田大学アジア太平洋研究センター「開発と人権」研究部会, NPO法人「人間の安全保障」フォーラム

お問い合わせ: 佐藤安信 早稲田大学

メール: yasunobus@me.com

概要

2026年12月2日-7日、福岡国際会議場において第14回アジア・プロボノ会議 (APBC) と司法へのアクセス交流会 (A2JX) が開催される。両者は、法律家によるボランティア活動 (Pro Bono) に関する最大規模の国際会議であり、毎年、アジアの各都市で開催されてきた。今回、福岡で初めて日本開催が実現することになった。本セミナーでは、司法アクセスとプロボノを人間安全保障の視点から捉えるとともに、日本におけるプロボノの発展について、ユースの参加を中心とした観点から、参加者とともに考察する。

モデレーター 佐藤安信

早稲田大学アジア太平洋研究センター特別センター員 / 元東京大学教授 / 弁護士 / 第14回APBC国内組織委員会委員長。

法学博士(ロンドン大2000年)。国内外で法律実務に携わる。その間、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 法務官 (91-92)、国連カンボジア暫定統治機構(UNTAC)人権担当官 (92-93)、欧州復興開発銀行(EBRD)弁護士歴任 (95-97)。02年から平和構築研究会を主催。06年から長島大野常松法律事務所顧問としてアジア法務を助言、日弁連国際交流委員会委員。



パネリスト

Aleksandra Nemirova、武田ブヤンビレグ